

# 白糠町 子ども会議

## 2021 年度

令和3年12月2日（木）、令和3年度白糠町「子ども会議2021」が白糠高等学校で開催されました。

町内の小学校や中学校、義務教育学校、高校から代表児童生徒15人が集まり『白糠町いじめ“ゼロ”』に向けて、どのような取り組みが必要かを話し合いました。

会議では、白糠高等学校の生徒が司会と運営を担当。各学校の生徒が、いじめ防止に向けた児童生徒会のそれぞれの取り組みを発表しました。

各学校を2グループに分けて行われた協議では、どのようなことを行えばいじめがなくなるのかを課題として話し合い「ここで話し合った内容を、自分たちの学校でもしっかりと知らせなければいけない」「嫌な思いをしている人の気持ちに、私たちがどれだけ寄り

添えるのかが大切」などといった意見が出されました。

今回の「子ども会議」で話し合われた内容は、今後各校に伝えられ、町内全校が『白糠町いじめ“ゼロ”』に向けて共通認識で取り組みを行っていきになります。

あなたの周りに「何か様子がおかしい」と感じる人はいませんか？

誰とも話すことなく、いつも教室で一人で過ごしている人はいませんか？

もし、そういう人を見かけたら、一言「どうしたの」と声を掛けてみてください。あなたの一言で救われる人がいます。白糠町からいじめをなくすために、私たちができることは何かを今一度考えてみましょう。

白糠町教育委員会指導室 ☎ 2-2171（内線266）

### 各校の実践発表

各校がいじめ防止に向けてどのような取り組みを行っているのかを発表しました。

#### （主な取り組み内容）

- 全校あいさつ運動
- 目安箱の設置
- 勉強デーの設定
- いじめ防止標語の募集
- 生徒指導通信の発行ほか



白糠小学校



茶路小中学校



庶路学園



白糠中学校



白糠高等学校

### グループ協議

2グループで協議した内容を各学校で取り組むこととして、次の3点にしぼりました。

- ①「勉強デー」の実施／SNSの使用を控える
- ②「ピカピカツリーの設置」／感謝の気持ちを相手に伝える
- ③「クラス全員会議の実施」／クラス全員でいじめ問題について話し合う



Aグループ



Bグループ